

# ひまわり甲子園 2015

2月15日、東日本大震災復興支援の取り組みとして、福島市ポリテクセンター福島にて、全国ひまわり甲子園2015が開催されました。ガールスカウト千葉県第98団とともに、当法人の職員が参加してまいりました。



福島応援隊！

日本全国より200名のひまわりの里親が集結したなか、我々の取り組みを代表して、ガールスカウト千葉県第98団の上代香穂さんが、プレゼンターとして壇上にあがりました。



ひまわりの種 寄贈式

本取り組みは、福島で採れたひまわりの種の里親となり、ひまわりを栽培し、その採れた種を再び福島県へ戻す支援です。



鯖江市立 立待小学校の皆さん

福島県で再び花を咲かせたひまわりは、観光資源として、また、バイオ燃料の資源として生かされ、そこでは福祉施設での雇用も創出されます。

いわば誰もが取り組む事のできる循環型の復興支援事業です。

匝瑳市でも、里親の輪が広がり今年も約50kgの希望の種が寄せられました。



福祉作業施設 和(なごみ)の皆さん

2年ぶりに再会する、福祉作業施設 和(なごみ)の皆さんや半田理事長、事務局の皆さん、そして種の里親さんたちに感謝！



半田理事長、事務局の皆さん



新商品「ひまわりの種つき  
グリーティングカード」



二本松郵便局 渡邊局長



絵本作家 はらきょうこさん



ながわ創作絵本教室  
中川たかこ先生

福島が元気にならなければ、日本の復興はありません。  
今でも続く、風評被害の払拭のためにも希望の花ひまわりを咲かせていきたいと強く思います。